

ヤマブドウ優良系統の栽培試験（一般農家）がはじまる

1 目的

林業技術センターで選抜したヤマブドウ優良系統の県内各地における栽培適応性の実証のため、試験栽培を行う。

2 方法及び内容

ヤマブドウ優良系統の挿木苗を養成し、栽培試験用の苗木とした。平成12年度は、県北地方を中心に県内12ヶ所で栽培試験が行われることになり、選定された栽培試験地においてヤマブドウ優良系統苗が植栽された。

3 今後の予定

結実年における収量調査等の結果を基に、現地におけるヤマブドウ優良系統の栽培適応性を評価し、各地域の普及系統を決定する。
 なお、平成13年度も栽培試験を同様に12ヶ所実施する予定である。

ヤマブドウ現地適応化栽培試験

目的：ヤマブドウ優良系統の現地における適応性の実証

実施箇所：県内12ヶ所（平成12年度）

調査項目：結実重量、病害虫抵抗性等

結実年度：平成14年秋（見込み）

供試系統：品種登録申請品種を含む優良候補系統（雄株を含む）

供試本数：1ヶ所あたり10系統50本

費用負担：棚の造成、栽培管理は栽培者の負担とする。
 植栽用苗木は県が増殖し、無料配付する。
 収穫果実は一部試験用を除いて栽培者のもの。



写真 植栽し活着したヤマブドウ挿木苗
 （二戸地方振興局 浄法寺試験地）

現地適応化栽培試験の流れ

栽培試験希望調査

↓ 地方振興局林務担当部を通じて募集

栽培試験地の決定

↓ 試験地選考委員会により決定、通知

栽培試験（苗木の配付）

↓ 多収性、高品質果汁系統等

優良系統の適応性の
 実証（収量調査等）

↓ 栽培者、林業改良指導員とて調査

その地域の普及系統を決定

〔担当 林業専門技術員 上席専門技術員 菊池 春夫〕
 〔 特用林産部 専門研究員 泉 憲裕 〕

連絡先 028-3623 岩手県紫波郡矢巾町大字煙山第三地割字清水560-11 TEL 019-697-1536
 岩手県林業技術センター FAX 019-697-1410
 ホ - ムペ - ジアドレス <http://www.pref.iwate.jp/hp1017/>